

交通の 要衝

Crossroad
in
kyushu



通勤も
レジャーも
どこへ行くにも
アクセス抜群です。



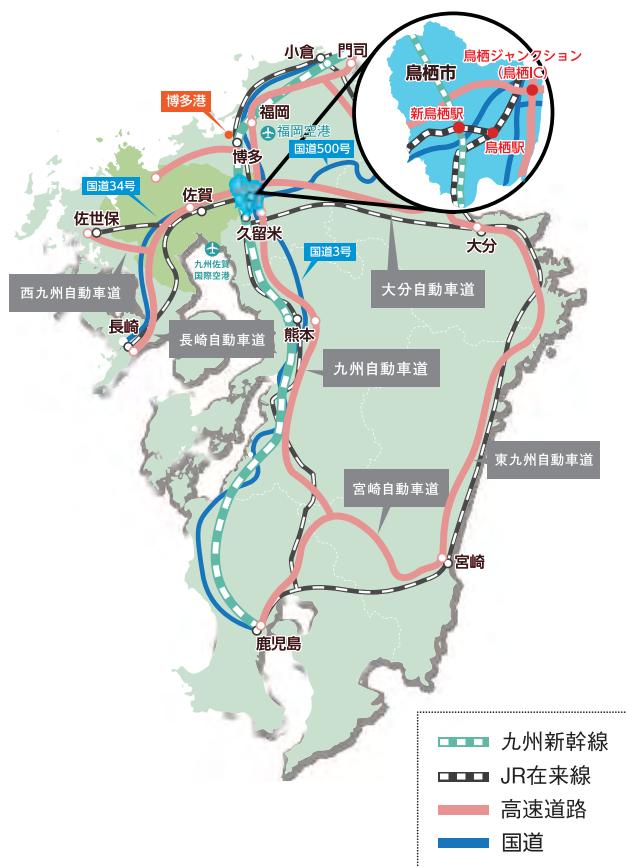
鉄道と高速道路が交差する 九州No.1の交通アクセス

九州陸路交通の要衝としての立地特性を持つ鳥栖市。昭和48年に国内で初めて建設された四つ葉のクローバー型のジャンクションや明治22年開業のJR鳥栖駅など、古くから鳥栖は交通とともにありました。

抜群の交通アクセス、九州各地が身近に。

九州における交通の要衝として発展してきた鳥栖市。

市内には「鳥栖ジャンクション（高速道路）」「鳥栖駅（鉄道）」「新鳥栖駅（新幹線）」などの交通結節点があり、さまざまな地域へ抜群の交通アクセスを誇ります。



■高速道路が交差

鳥栖ジャンクションは、九州を南北に走る九州自動車道と東西に走る長崎自動車道・大分自動車道が交差。

■鉄道の分岐点

JR鳥栖駅は、鹿児島本線と長崎本線の分岐点。JR新鳥栖駅は、九州新幹線への乗換駅であり、新大阪駅直通の山陽新幹線も発着。隣接する大規模なパーク&ライド駐車場は、車と鉄道の交通結節点。

■国道の分岐点

北九州と鹿児島を結ぶ国道3号、長崎へ続く国道34号、大分へ続く国道500号が市内で分岐。

■世界が身近に

国際便が発着する空港へのアクセスも良く、ビジネスや観光にも便利な環境です。
福岡空港…27分(高速道路利用)
九州佐賀国際空港…50分(高速道路利用)

高速道路を使用した場合の所要時間(目安)



新幹線を利用した場合の所要時間(目安)

